

吉野瀬川ダムの効果（令和6年6月の大雨）

- 令和6年6月23日大雨により、吉野瀬川流域の上太田地点にて時間雨量で最大34mm、累計212mmを記録。
- 吉野瀬川の堤防越水・溢水は発生していないが氾濫危険水位を超え、流域の9,930世帯、24,552人に避難指示が発令された。
- 吉野瀬川ダムが整備されていた場合は、上太田地点において氾濫危険水位を超える約3.5mから約80cm水位を下げる効果があると推測され、避難指示の発令を回避できたと考えられる。

○位置図



上太田地点の水位

ダム整備前 : 3.51m
ダム整備後 : 約2.7m
→約0.8mの水位低減

○吉野瀬川の水位状況（R6年6月23日）



○令和6年6月大雨時の水位

吉野瀬川上太田地点のダム効果（推定）

